

## 入館者プレゼント!

開館17周年を記念して、2月8日「ふたばの日」ご入館の先着100名様に記念品を進呈します

◆2/8(火)10:00～

※感染防止対策のため、入館人数を区切って順にお入りいただきます



## 写真でたどる「川上貞奴」

川上家に遺された写真を見ながら貞奴の生涯をたどります

語り:文化のみち二葉館  
館長 緒方綾子

◆2/8(火)14:00～15:00

会場:1階 大広間

定員:当日先着25席

13:00～整理券配布



## 生誕150年 川上貞奴の着物展

貴重な映像に残る貞奴が身に着けた着物をはじめ、二葉館に収蔵する四季折々の貞奴の着物や帯を一堂に展示

◆2/8(火)～2/13(日)

会場:2階 和室



## 貞奴の愛した雛人形とお琴

貞奴が大切にしていた、小さいながらも細部にわたり手の込んだつくりの雛人形と、お琴の展示

◆2/8(火)～2/13(日)

会場:1階 展示室

協力:成田山貞照寺

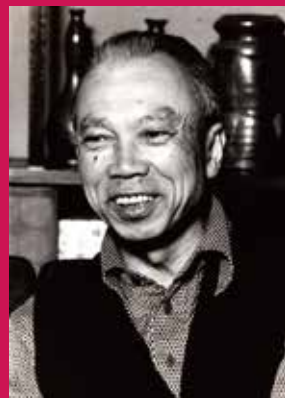


## 貞奴の手描き雛の羽織

貞奴が描いた立雛をあしらった羽織の展示

◆2/8(火)～3/6(日)

会場:1階 展示室



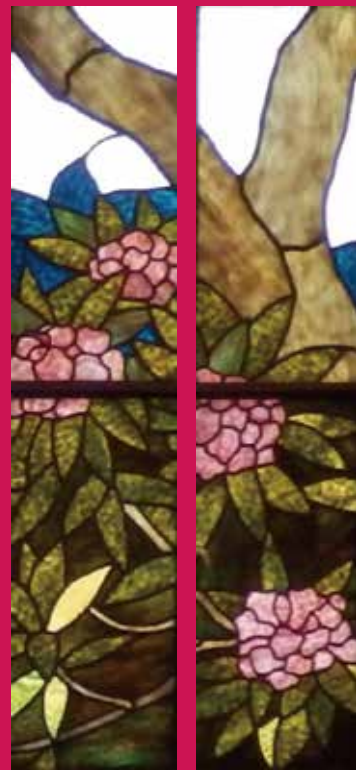
## 郷土ゆかりの文学

### 「没後15年 経済小説の父 城山三郎展」

城山三郎の原点である『中京財界史』を中心に、経済小説を貴重な資料と共に紹介

◆2/5(土)～3/6(日)

会場:2階 展示室



## 福よせ雛

お雛様の日常?! 福よせ雛発祥の地、二葉館のお雛様をお楽しみください。

◆2/16(水)～2/20(日)

会場:2階 和室

出品:福よせ雛プロジェクト

## 文化のみち雛巡りシールラリー

文化のみちにある7施設を巡ってシールを集めましょう!

◆2/5(土)～3/6(日)

会場:文化のみち二葉館、名古屋城、文化のみち榎木館、名古屋陶磁器会館、徳川園、徳川美術館、蓬左文庫

## ◆文化のみち二葉館 施設案内◆

文化のみち二葉館は建物が2000年に名古屋へ寄付されてから5年の歳月を経て文化のみち(名古屋城～徳川園・東西約3km)の拠点施設として、東区榎木町に移築復元されました。「文化のみち二葉館」という愛称には、旧川上貞奴邸がかつて東二葉町にあり、「二葉御殿」という名で親しまれていたこと、また、新しい芽のふたばのように文化のみちが成長していくという期待が込められています。

大正9年に創建された「二葉御殿」は、日本の女優一号と謳われた川上貞奴と電力王と称された福沢桃介が約5年間暮らしていました。館内では、貞奴・桃介の紹介とともに調度品など資料を展示しており当時の様子をご覧ください。



郷土ゆかりの文学資料展示室(2階)  
名古屋を中心とする郷土ゆかりの文学者および文学作品を、資料やパネルで紹介しています。

